

ホワイトニング よくあるご質問



大楽歯科医院

目次

- 01 どれくらい白くなるの？
目標はどう決める？

- 02 ホームホワイトニングとオフィス
ホワイトニングの違い

- 03 市販の歯磨き粉でも白くなる？街で
見かけるセルフホワイトニングや
エステサロンでの施術の違い

- 04 しみる・痛いって本当？

- 05 使用される薬剤は安全なの？

- 06 何歳からホワイトニングできるの？

- 07 白さはどれくらい持つの？
何度もやるの？

- 08 ホワイトニング前後の治療や
フッ素塗布に関して

01 どれくらい白くなるの？ 目標はどう決める？

Q

どれくらい白くなりますか？

A

ご自身の歯に色見本をあて、現在の色味を把握します。まずはそこから『2段階白く明るくする』を目標にしましょう。

それ以上を目指すかは、仕上がりを見てご相談します。

もともとの着色や年齢、食習慣などで差が出るため、白くなる度合は人によって違います。

基本的には、ホワイトニングを続けるほど白くなります。



Q

「歯が白い人」という印象にするには、どれくらいを目標にすればいいですか？

A

歯が白いと言われる目安は『白目と同じくらいの白さ』です。人は会話中に相手の目を見るため、口元も自然と同じ視界に入るものです。

同じ白さでも、肌や唇の色の違いで見え方も変わります。

お一人お一人としっかりご相談の上で施術してまいります。

02 ホームホワイトニングとオフィス ホワイトニングの違い

Q

ホームとオフィス、どちらが良いですか？

A

ホームホワイトニング（自宅で行う）

- 仕上がりがきれい（自然で美しい白さ）
- △ 時間がかかる

被せ物などを作り直す予定がある方、透明感のある白さを希望する方、追加の施術をご自分でできる方に適した施術です。

オフィスホワイトニング（医院で行う）

- 短時間（約1時間）で白さを実感しやすい
- △ 後戻り（戻った感じ）が出やすい
- △ 極端に白く見える仕上がりに（チョーキングホワイト）になりやすい

ホームホワイトニングとオフィスホワイトニング併用される方はオフィスから開始することで早く白くすることができます。

市販の歯磨き粉でも白くなる？
03 街で見かけるセルフホワイトニングや
エステサロンでの施術の違い

Q

「ホワイトニング用」と書かれた歯磨き粉は白くなりますか？

A

多くは歯の表面についた着色（タバコ、赤ワイン、コーヒー、紅茶、コーラなど）を“こすって落とす”ことしかできません。歯の内側まで白くする（漂白する）ものではありません。

Q

セルフホワイトニング(サロンで自分でやるもの)はどうですか？

A

歯科衛生士と違いサロンスタッフは無資格であり、安全性や効果は期待できません。

過去にも歯科では使われない薬剤で、歯が白く濁った色になったり、逆に着色しやすい歯になるなどの問題がおきました。サロンは多いものの実態は不明で、大楽歯科医院ではお勧めしません。

Q

エステ(サロン)と歯科医院は何が違いますか？

A

エステ(サロン)

- ・有資格者がおらずトラブルは基本的に自己責任になりやすいです
- ・医療用の漂白剤は使えません（医薬部外品のみ）
- ・歯の内部まで白くできません／即効性はありません

歯科医院

- ・歯科医師・歯科衛生士が施術し、安全性が高いです
- ・医療用薬剤で、本来の色以上に白くできます
- ・ムラが少なく均一で、自然な仕上がりが可能です
- ・後戻りにも対応可能です

04 しみる・痛いって本当なの？

Q

しみる・痛いと聞きますが本当ですか？

A

施術後、6時間くらい～翌日にかけて「しみる・^{きし}軋む・痛い」などの違和感が出る場合があります。

薬剤が歯の表面（エナメル質）に作用すると、知覚過敏のような症状が出る場合があります。エナメル質を傷つけるものではなく、多くは一時的な症状であり、感じ方も人それぞれです。

つらい場合は、専用の知覚過敏を抑える薬剤のご案内や、ホームホワイトニングにおいては1日おきに施術するなどご提案しています。

05 使用される薬剤は安全なの？

Q

薬剤は体に害はないですか？

A

アメリカでは約30年前から行われ、大学の研究で安全性は確立されています。

日本では2001年に厚生労働省の認可がおりています。

ただし、歯科医師の診断のもと、有資格者（歯科衛生士など）が施術することが義務付けられています。

06 何歳からホワイトニング
できるの？

Q

何歳から施術できますか？

A

目安は**18歳**からです。

理由は歯の表面（エナメル質）が完成するまで、歯が生えてから4～5年程かかり、その間のもろくて弱い歯にはホワイトニングで使用するお薬の刺激が強いからです。

第2大臼歯が生えそろうのが12～13歳頃なので、そこから約5年後の18歳以降の施術をおすすめしています。

07 白さはどれくらい持つの？ 何度もやるの？

Q 白さはどれくらい持ちますか？

A 毎日のケアをきちんとして、着色しにくい飲食を心がけて頂ければ、急に黄ばむことはありません。

ただし、赤ワインやコーヒー、カレーなど色のつきやすい食べ物や飲み物は少しずつ歯に取り込まれていきます。

ホワイトニング後に元の色まで後戻りすることはありませんが、必要に応じて、タッチアップ（追加の施術）をご案内することがあります。

Q タッチアップ(追加の施術)はいつやればいいですか？

- A**
- ・ホーム：年1～2回くらい
 - ・オフィス：半年ごとくらい

上記はあくまでも目安であり、後戻りの速さは食生活が大きく影響します。

どの白さを維持するか、どのようなペースでタッチアップを行うかはお一人お一人とご相談して決めてまいります。

08

ホワイトニング前後の治療やフッ素塗布に関して

Q

ホワイトニング直前はフッ素はしないほうが良いですか？

A

ホワイトニング薬剤は、歯の表面の細かい隙間に作用します。フッ素も同じ場所に作用するため、隙間がフッ素で満たされると薬剤が入りにくくなってしまいます。特にオフィスホワイトニングご希望で、しっかり効果を出したい方には、施術2週間前からフッ素なしの歯磨き剤（MIペースト）をおすすめしています。

Q

ホワイトニング直後に歯科治療はできますか？

A

ホワイトニング後もしばらく効果が続くため、色が安定するまで待ってから治療を行います。被せ物を作るなど、ご自身の歯との色合わせが必要な治療は、ホワイトニング後約2週間経過してからをおすすめします。白いプラスチックの詰め物も、処置に使う薬が効きにくくなるため、2週間のダウンタイムが必要となります。